

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	松本ユース平和ネットワーク事業
事業主体 (連絡先)	松本ユース平和ネットワーク (松本市役所 総務部 行政管理課内 事務局 0263-33-4770)
事業区分	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	564,270円 (うち支援金: 423,000円)

事業内容

- 10代後半から20代前半の若者13名が参加し、様々な平和推進事業を実施
- 平和を学習する・知識を付ける事業
 - ・松本市文書館での平和歴史学習
 - ・松本市平和祈念式典への参加
 - ・戦争体験談の聞取り
 - ・長崎市平和訪問事業
- 平和を発信する・成果を発表する事業
 - ・日本非核宣言自治体協議会研修会での平和トーク
 - ・長野県連合婦人会平和のつどいでの発表
 - ・「平和都市宣言の日」での平和の灯PR
 - ・中学生出前授業



【出前授業の様子】

【目標・ねらい】

- ①若者が平和を考える機会を作る
- ②若者主体の平和発信活動を行う

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- 平和歴史学習や戦争体験談の聞取り、被爆地長崎の訪問など、平和学習を行う機会を設けることで、若者世代が平和について考えていくきっかけづくりをすることができた。
- 平和学習によって得た知識や、長崎市平和訪問で得られた成果を活かし、長崎市長・松本市長との平和トークや、中学生への出前授業を実施することができ、若者主体の平和発信活動が達成されたとともに、地域全体の平和意識高揚に寄与した。

※自己評価【B】

【理由】

- 当初のねらいどおり、10代後半～20代前半の若者たちが集い、平和推進活動に携わることで平和意識高揚につながったため。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- 新規メンバーを募りネットワークを拡大することで、さらに多くの若者世代に対してアプローチしていく。
- メンバーからの情報発信の手段としてSNSの活用を検討する。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある